



立神峡だより

立神峡にまたまた可愛い園児が訪問

立神峡公園に先月に引き続き常葉保育所の子育て支援センターに入園している1歳未満の子どもがお母さんと一緒に訪れました。子育て真っ最中のお母さんが少しでも気分転換になるように毎年行われています。今回は4組の子どもがお母さんに抱っこ紐で抱っこされた状態で訪れました。いつもは散歩を兼ねて遊歩道を歩いたりするのですが、今回はちょうど梅が成っていたので、梅の収穫となりました。あらかじめ下にビニールを敷き、そこに竹で落とすやり方で梅を落としましたが、お母さんたちは、前に抱っこされた子どもがいるので、中々思うように拾うことが出来なくて悪戦苦闘していました。それでも袋一杯にとることが出来て、子どももお母さんたちもご満足の様子でした。子育て奮闘中のお母さんたちが少しでも気分転換になれば幸いです。



梅の収穫をするお母さんたち▶

夏本番を迎え水難事故防止の取り組みに万全を期す

立神峡は皆さまご存知のとおり、水難事故が過去に何回も起きております。最近ほとんど無くて、関係各位の努力の賜物と考えておりますが、毎年6月末に水難事故防止連絡協議会を開催し、警察・消防・県南広域本部・学校・氷川町の機関が連携して事故防止に全力で取り組んでいます。立神峡里地公園管理運営協議会としても、ブイの設置・標識の設置・緊急連絡先の看板・救命ロープ・浮輪の設置など多岐にわたる資材を準備して万全を期しています。年々立神峡の知名度も上がり、観光客も増えており、特に夏場は毎日が緊張の連続ですが、過去に培った経験とリスクマネジメントを発揮して、夏休みのひと時を快適に過ごすことが出来るようにスタッフ一同、お待ちしております。



▲安全対策に万全を期して事故を防止します

夏はマウンテンバイクで快適な公園ライフを

立神峡里地公園ではマウンテンバイクを20台備え付け、貸し出ししています。これは、今まで氷川町ウォーキングセンターにあった物を移管し、公園利用者に貸し出すこととしたものです。公園利用者は近くの店への買い出しや温泉といったちょっとした移動に使えるので、利便性が向上し、ますますの評判です。今後はこれをより一層多くの人たちにお知らせし、利用客の向上に繋がりたいと考えています。マウンテンバイクは大人用・子供用とあり、いつでも利用できます。この夏はマウンテンバイクを快適に乗りこなし、素敵な公園ライフを楽しんでください。皆さまのご利用をお待ちしています。



マウンテンバイクを貸し出ししています!▶

【お問い合わせ先】立神峡公園管理棟

☎ 62-1543 FAX62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)

ホームページアドレス

<http://tategami-camp.com>

文化財つれづれ

氷川町内の文化財を紹介するコーナーです。

野津古墳群2

(国指定史跡)

野津古墳群の中で最も北に位置するのは姫ノ城古墳です。古墳の長さ86mで、周りに周溝があります。またくびれ部には、造り出しの可能性がありますが、あまり調査が行われていないため、石室の様子は不明です。

この古墳の特徴は、墳丘の周りに石製表飾品(石人石馬)を並べることです。石製表飾品



▲姫ノ城古墳

は、灰石を材料に人や馬の埴輪に似せて作ったもので、全国的に非常に珍しいものです。最も小さい古墳は物見櫓古墳で、古墳の長さ62m、西に出っ張ったところに位置します。他の3基に周溝があるのに対して、この古墳には周溝がありません。石室は横穴式石室ですが、石材はほとんど残っていませんでした。珍しいものとして、韓国との交流がうかがえる土器と耳飾が出土しています。



▲物見櫓古墳

【お問い合わせ先】氷川町教育委員会 生涯学習課 ☎52-5860

新着図書

一般書	児童書
にゃん! 鈴江藩江戸屋敷見聞録 あさの あつこ/著	ルルとララの アニバーサリー・サンド あんびる やすこ/作
未来 湊 かなえ/著	ラスト・ホールド! 松井 香奈/作
あやかし草紙 三島屋変調百物語伍之続 宮部 みゆき/著	みんな みんな いない いない ばあ 今村 暲子/文
九州の名字を歩く 熊本編 岬 茫洋/著	くすのきだんちの あめのひ 武鹿 悦子/作
走れ二十五万キロ マラソンの父 金栗四三伝 長谷川 孝道/著	みんなわくわく水族館 海の動物いっぱい編 竹嶋 徹夫/監修

開館時間

平日 10時~18時
木曜 10時~20時
土日曜 10時~17時

休館日

月曜・祝日
※詳しくはスタッフにお尋ねください。

現在、町内の小学校では校内児童発表会が行われています。低学年の部で5分、中・高学年の部で7分のお話しを覚えて発表し、予選を進んだそれぞれの部の代表者1名が八代郡児童発表会に出場します。お話しを覚えて発表することは、子どもたちの読書意欲や読書力の向上、そして豊かな心を育むことにも繋がります。八火図書館では、応援

★図書館特設コーナー紹介
今月の特設コーナーは『2018年に映画化された、または予定の原作特集』です。近年、公開された邦画の多くに原作の小説があったことはご存じですか?映画を見た方も、これから見る方も、映画の理解を深めるために、原作の小説を読んでみませんか?きつと楽しさ2倍ですよ。

八火図書館だより



【お問い合わせ先】八火図書館 ☎62-3489 <http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>